

2009
年度

中間期ご報告

Circle

たいせいサークル



大成札幌ビル(北海道札幌市) 表紙解説: 7頁
表紙イラスト/藪野健

大成建設株式会社



経 営 理 念

人がいきいきとする環境を創造する

CONTENTS

- 1 経営理念・目次
- 2 株主の皆様へ
- 3 連結財務ハイライト
- 5 受注・完成工事ご報告
- 7 ECO VISION
- 8 社史探訪
- 9 会社の概要
- 10 株式情報



代表取締役社長

山内隆司

株主の皆様におかれましては、平素よりご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

当上半期における国内建設市場は、景気回復に向けて公共投資の増加に期待が寄せられましたが、日本経済の減速による需要の減少が予想以上に大きく、依然として需要低迷が続きました。また、海外建設市場においても一部の新興国においては堅調でしたが、多くの先進国では需要減少が続きました。

こうした状況のもと当社グループは、急激な事業環境の変化に対応するためグループ中期経営計画（2007～2009年度）を見直して、新たな中期経営計画（2009～2011年度）を策定しました。今回の計画においては「海外事業の再構築」「入手時リスク管理の徹底」「事業における選択と集中」「生産システムの改善」「財務体質の強化」を課題に掲げ、事業に邁進してまいります。

中期経営計画を着実に実施していくことで、昨年度誠に遺憾ながら110億円の損失となった連結経常利益は、2009年度には220億円となる見込みです。

最後に中間配当金は1株につき2円50銭とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト (連結子会社35社 持分法適用関連会社9社)

■ 営業の概況

日本経済は、先進諸国に依然として本格的な景気回復の兆しが見られず外需が伸びないことから、輸出が低迷しています。さらに年金や雇用といった将来に対する不安が払拭されない状況においては消費拡大が期待できず、企業の投資マインドも冷え込んでおり、年度内の景気回復は難しい状況です。

国内建設市場は、日本経済の減速により需要が縮小しており、公共投資も一層の削減が懸念されることから、しばらく回復は望めない状況です。

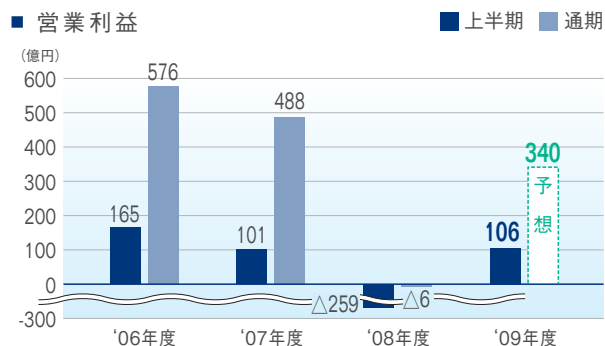
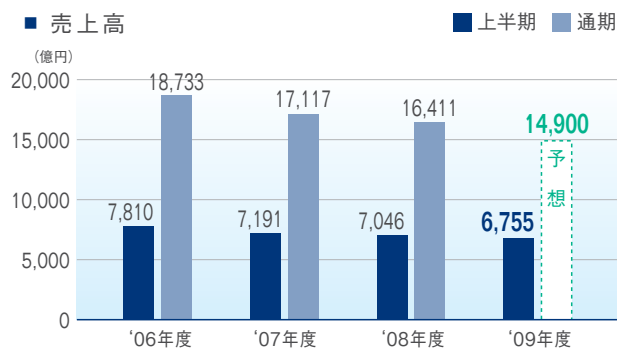
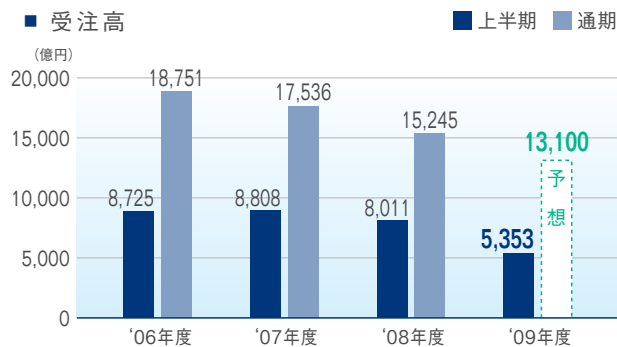
海外建設市場は、内需拡大を目指す中国、エネルギー価格の再上昇により投資意欲が強まる中東資源国、着実な成長を続ける東南アジア諸国などは堅調ですが、多くの先進国では需要が減少しています。

当社グループは、このような厳しい事業環境下において目標達成を目指した結果、下記の通りとなりました。

当社グループの当上半期の受注高は前年同期比33.2%減の5,353億円でした。その内訳は建設事業87.1%、開発事業等12.9%です。

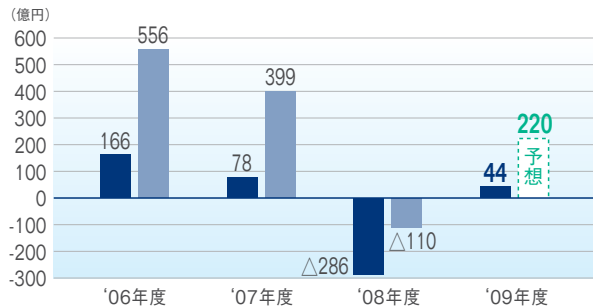
売上高は前年同期比4.1%減の6,755億円でした。その内訳は建設事業90.2%、開発事業等9.8%です。

利益については、営業利益は106億円となりました。これに伴い経常利益及び純利益は各々44億円、54億円となりました。

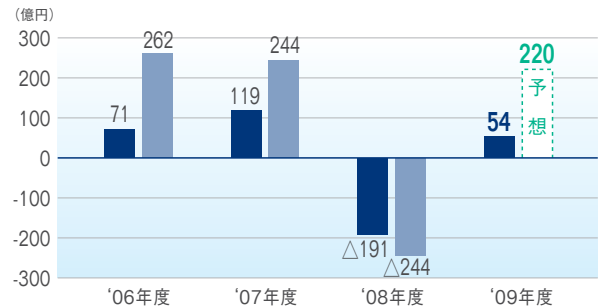




■ 経常利益



■ 当期純利益



■ 総資産・純資産

(単位: 億円)

		'06年度	'07年度	'08年度	'09年度
総資産	上半期	18,566	18,600	16,666	16,003
	通期	19,893	17,394	16,714	—
純資産	上半期	3,657	4,076	3,354	2,997
	通期	4,217	3,739	2,847	—

大成建設グループ

【グループビジョン】 建設事業を中核として、技術とノウハウにより豊かな価値を創造し提供することを通じて、広く社会に貢献していきます。

大成ロテック (株)	道路舗装工事、その他土木工事、舗装用アスファルト合材の製造・販売等
有楽土地 (株)	不動産の分譲・賃貸・斡旋・鑑定・コンサルティング、 [東証一部上場] 保険代理業 ※2010年3月に、完全子会社化による上場廃止を予定
大成ユーレック (株)	集合住宅の企画・設計・施工、リニューアル工事の企画・設計・施工、コンクリート部材の供給
大成設備 (株)	空調・衛生・電気他設備工事業
大成サービス (株)	ビル・マンション等の管理、警備等
大成建設ハウジング (株)	コンクリート住宅「パルコン」ほかの設計・施工・販売、マンション・戸建住宅のリフォーム
成和リニューアルワークス (株)	建設・産業機械の製作・販売、土木建築の基礎工事等
大成コンストラクション	米国における建設工事全般

■■■■■ 受注・完成工事ご報告

主な完成工事のご紹介

CONSTRUCTION COMPLETED



▲(仮称) 汐留浜離宮計画新築工事
(東京都)
発注者:汐留浜離宮特定目的会社



▲金町六丁目地区第一種市街地再開発事業
施設建築物等建設工事
(東京都)
発注者:金町六丁目地区市街地再開発組合



中之島新線建設工事のうち土木工事(第3工区)▶
(大阪府)
発注者:中之島高速鉄道(株)

マレーシア ジマ石炭火力発電所建設工事▶
 (マレーシア)
 発注者:住友商事(株)



◀中央雨水ポンプ場建設工事
 (千葉県)
 発注者:千葉市

主な受注工事のご紹介

CONTRACTS RECEIVED

工事名称	場 所	発注者
(仮称) 御殿山プロジェクトB・Dブロック新築工事	東京都	積水ハウス(株)
福岡赤十字病院新築工事(建築主体工事)	福岡県	日本赤十字社
(仮称) ヒューリック数寄屋橋ビル新築工事(その2)	東京都	ヒューリック(株)
大河津可動堰改築本体Ⅱ期工事	新潟県	国土交通省北陸地方整備局
国道1号原宿交差点立体その2工事	神奈川県	国土交通省関東地方整備局



環境ビジネスを戦略的に展開！ ——「環境本部」を新設——

持続可能な社会構築のために、低炭素社会の実現、自然との共生、資源循環型社会の形成など、環境に関するさまざまな社会的要請は日ごとに高まりつつあります。大成建設では、こうした環境関連ニーズの拡がり新たなビジネスチャンスととらえ、本年10月1日付で「環境本部」を新設しました。社内の環境関連部署や人材を集約・統合し、環境経営・環境ビジネスをより戦略的に進めていくための一元的な事業体制を構築したものです。

環境本部は、環境経営の推進と相談窓口を分掌する「企画管理部」、環境ビジネス戦略を策定・推進する「環

境開発部」、環境・エネルギー提案による受注支援やコンサルティングを行う「環境計画部」、土壌・地下水浄化事業を継続推進する「土壌・環境事業部」の4部体制で構成。社内連携のプラットフォームとして環境提案力強化による受注拡大、新領域における事業推進など、環境ビジネスを成長戦略の新たな柱とすべく具体的な施策を推進していきます。

このように「環境ビジネス」に特化した専門組織の設置は、業界でも初の試みと思われます。この環境本部を核として、全社対応でトータルソリューションを提供していく今後の事業展開にご注目ください。

表紙解説 スーパーエコビル《大成札幌ビル》

今号の「たいせいサークル」の表紙イラストは、大成建設の札幌支店社屋であるスーパーエコビル「大成札幌ビル」。当ビルは2006年に竣工し、建築物総合環境性能評価システム（CASBEE）で最高ランク（事業所部分）を取得、さらにBCS賞（建築業協会賞）や空気調和・衛生工学会賞（技術賞）など数多くの賞を受賞しています。

トップライトから採光する太陽光の活用技術や省エネ型空調設備などの組み合わせにより、省エネルギー法基準値を満たす標準ビルに比べ45%ものCO₂削減効果を達成（2008年度実績）。「エコであり続けられるビルづくり」を目指す大成建設のシンボルとなっています。



当時最先端の「知」を結集したビッグプロジェクト

ホテルニューオータニ(ザ・メイン)



設計・施工・技術開発の3つを同時進行

日本を代表する高級ホテルとして今も多くの宿泊客を迎える「ホテルニューオータニ」の本館（現在の名称は「ザ・メイン」）。昭和39（1964）年8月に竣工したその建物は、東京オリンピック開催に間に合わせることを至上命令として、わずか17ヵ月という超短工期で建てられました。地上17階建て、高さは当時国内最高の72mであり、建築基準法による高さ制限の緩和を見込んでのプロジェクト。地震の揺れを柔軟な構造を用いて吸収し、建築物の耐震性を高める「柔構造」も日本初の導入です。多くの困難と試行錯誤が伴う計画に挑戦した大成建設は、設計・施工・技術開発の3つを同時進行させることで、これを完成に導きました。

最大の難関となった回転展望レストラン

この苦労の中で生まれた技術の多くが、後の建築技術を支える大きな財産となりました。例えば、浴室全体を工場生産して現場に運び込む「ユニットバス」システムや金属製のカーテンウォールなど、現在では一般的に適用されている構工法も本件で開発されたものです。

しかし、技術面における最大の難関は、何といても最上階の回転展望レストランでした。張り出した円

形のレストランを最上階につくるだけでも至難の工事ですが、テーブル数200席のレストランを床ごと回転させる機構は海外にも例がありません。しかし大成建設は、かつて海軍の工場があった広島県呉市の造船所の協力を得て、戦艦大和の砲座を回転させていたベアリング技術を応用することで、これを見事に実現しました。

こうしたさまざまな「知」の結集により、今日まで脚光を浴び続ける「東京の名所」が誕生しました。



■リニューアル前



■リニューアル後

2007年、大規模改修工事が完了。耐震改修はもとより、フルハイトガラスカーテンウォールを採用するなど眺望と快適性を向上させました。



株式の状況

発行可能株式総数 **2,200,000,000** 株

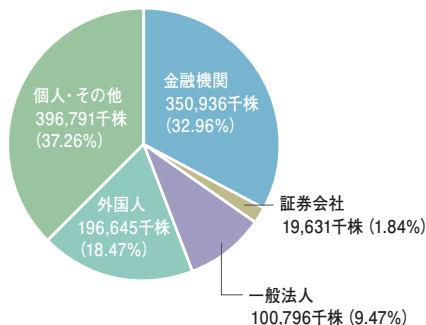
発行済株式総数 **1,064,802,821** 株

当期末株主数 **102,611** 名

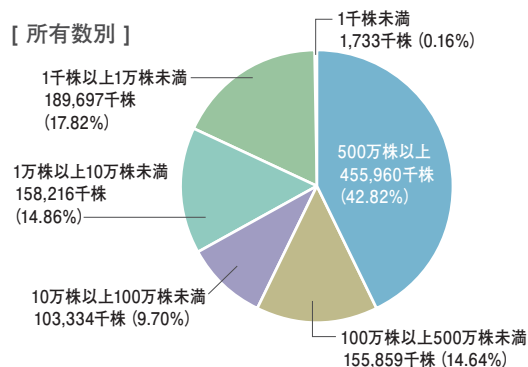
※2009年10月1日を効力発生日とする大成ロテック(株)との株式交換により、同日付で新株式を発行したため、発行済株式総数は25,819,661株増加し、1,090,622,482株となっております。

株式分布状況

[所有者別]



[所有数別]



株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	73,641	6.92
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	38,826	3.65
大成建設社員持株会	30,861	2.90
大成建設取引先持株会	23,803	2.24
みずほ信託退職給付信託 みずほコーポレート銀行口	23,180	2.18
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	21,715	2.04
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4)	21,503	2.02
三菱地所株式会社	17,604	1.65
みずほ信託退職給付信託 みずほ銀行口	16,108	1.51
明治安田生命保険相互会社	15,741	1.48

ホームページのご案内

当社ホームページは、「サービス・ソリューション」「実績紹介」「会社情報」「投資家の皆様へ」の各ページにおいて、当社に関するさまざまな情報を発信しております。

<http://www.taisei.co.jp/>



(2009年10月30日現在)

クリック

IRサイトのご紹介

「投資家の皆様へ」のコーナーでは、株主の皆様にあてた社長のメッセージや、当社の経営方針などに関するIR情報をご覧いただけます。また、決算短信や貸借対照表・損益計算書等の決算関連資料など、当社の業績にかかわる詳細な財務諸表に関するデータもご参照ください。



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月中
- 基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
- 上場証券取引所 東京・大阪・名古屋
- 単元株式数 1,000株
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座へ記録されている場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「証券会社に口座をお持ちでない場合(特別口座へ記録されている場合)」の電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。また、電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は上記まで至急ご連絡ください。

- 単元未満株式の買取・買増に係る手数料
- 公告の方法

株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額およびこれに係る消費税額等の合計額

電子公告

公告掲載URL (<http://www.taisei.co.jp/>)

但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができないときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

配当金を配当金額収証にて受け取られる株主様には、確定申告手続きの添付資料用に「支払通知書」を送付いたします(送付時期：2009年12月～2010年1月)。なお、配当金を口座振込指定により受け取られる株主様は、従来より送付しております「配当金計算書」が「支払通知書」として確定申告手続きの際にご使用いただけます。

- 配当金のお支払いに関する通知書について

株券電子化に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)指定外の漢字等(いわゆる「外字」)が含まれておりますと、株主様へのご送付物の宛先等がほふりの指定した文字またはカタカナに置き換えられている場合がございますのでご了承ください。

- 株主様のご住所・お名前等に使用されている文字について

【お知らせ】

●配当金のお支払いについて

配当金のお支払期限は定款の定めにより支払開始日から3年となっております。下記の配当金につきましては、お支払期限が迫っておりますので再度ご確認をお願いします。

(お支払期限)

・147期期末配当金：2010年6月28日 ・148期中間配当金：2010年12月6日